

愛西市立小中学校規模等適正化 第1回地区説明会

アンケート結果概要

平成30年7月21日(土)

22日(日)実施

各会場参加者数及びアンケート回収内訳

会場		八開地区 コミュニティセンター		立田体育館		合計	
対象学区		開治小	八輪小	立田北部小	立田南部小		
開催日時		7月21日	7月21日	7月22日	7月22日		
		午前	午後	午前	午後		
参加者		103	89	21	14	227	
アンケート回収数		95	78	18	14	205	
(アンケート回収率)		92.2%	87.6%	85.7%	100.0%	90.3%	
以下アンケート内訳							地区別%
アンケート回収者 居住地区内訳	立田	1	1	10	4	16	7.8%
	八開	85	69	6	5	165	80.5%
	佐屋	1	0	0	0	1	0.5%
	佐織	2	1	1	1	5	2.4%
	市外	1	0	0	1	2	1.0%
	未記入	5	7	1	3	16	7.8%
	合計	95	78	18	14	205	100.0%

※ 問1（お住まいの町名）及び問2（子どもの年齢）についての結果は省略しています。

問3 に対する回答意見の概要

問3 小中学校において、何を一番重視すべきだと思いますか。

- 子どもの安全、安心について。（スクールバス・通学路・エアコン・施設老朽化対策・防災面・災害対応）
- 子ども一人ひとりに目が届きやすく、行事等での活躍の場が作れる少人数クラスを実施する。
- 緊急時に親が駆けつけられる距離に学校を設置する。
- クラス人数が少ないと色々な子と接する機会を失い、閉鎖的な雰囲気になってしまうので、人数は多い方がいい。
- クラス数はクラス替えができるように複数設置する。
- 複式学級は避ける。
- 教師と教育の質を向上させ、教育内容を充実させる。特に中学校で各教科の専門教師の配置は必要。
- 地域の特色と伝統を活かした教育を行い、地域と共存する。
- 地域のつながりのため、学校を地域コミュニティの核とする。

※主な意見を統合・集約しています。

問4に対する回答意見の概要

問4 全国的に少子化が進む中、児童生徒がより良い教育環境で学ぶことができるため、将来の学校に必要と思われることをお書きください。

- 多くの人と触れ合い、お互い高めあえるような人数規模
- ITを活用した教育環境
- 専門教師の配置
- 少人数で一人ひとりに目が届くような規模
- 安心安全を重視した無理のない距離の通学
- 通う学校を選べるようにする
- 現代の生活に見合った設備環境（エアコン・洋式トイレ・防犯カメラ等）
- 地域住民・PTA・親の目が届きやすい学区編成
- 学校と地域とのつながり

問5に対する回答（選択結果）

問5 あなたにとって、小中学校を規模適正化のため統合するにあたり、子どもが育つうえで関心のあるものを、下記から3つまで選んで番号に○をつけてください。	選択数
1. クラス替えができる	18
2. 子どもたちの人間関係が固定化せず、幅広さが増し、社会性やコミュニケーション能力が身につく	35
3. 多くの先生や先輩・後輩との交流から、社会性が育まれる	17
4. 子ども同士相互に刺激し合い、切磋琢磨しながら成長できる	27
5. 多くの人の前で発言する機会が増え、自分に自信がもてるようになる	12
6. さまざまな人の「ものの見方、考え方」をはじめとする多様な価値観にふれることができる	29
7. 中1ギャップ(中学入学後に学習や生活面で大きな環境変化に対応できないこと)が抑制され、不登校が減少する	7
8. 小学校高学年において、特定の教科に中学校の教科専門教師の指導が受けられる	17
9. 中学校において、全教科に教科専門教師の指導が受けられる	19
10. 少人数学習・グループ学習・クラスを超えた習熟度学習など多様な学習形態がとれる	15
11. 運動会や学習発表会、学校祭等の学校行事に迫力がでて、活気を体感できる	18
12. 地震などの緊急時に小中が一緒になって行動できる	9
13. 体育系・文科系を問わず、部活動の種類が多くなり、選択の幅が増す	29
14. 学校を統合し、小中一貫校を作っても何の魅力を感じない	30
15. そもそも統合する必要はない	43
16. その他()	17

問6に対する回答（選択結果）

問6 あなたにとって、小中学校を規模適正化のため統合するにあたり、子どもが育つうえで課題があると思われることを、下記から3つまで選んで番号に○をつけてください。	選択数
1. 人数が増え、子どもたち一人あたりの教員数が減るため、目が行き届かなくなる	43
2. クラスの人数が増え、きめ細かな授業が受けられなくなる	24
3. 部活動の人数が増え、技術指導などのきめ細かな指導が受けられない	4
4. 人間関係が複雑になり、トラブルが増える	28
5. 子ども同士、教師と子どもの人間関係が薄くなる	21
6. 人数が増えるため、活躍できる機会が減る	7
7. 出身小学校ごとでグループ化してしまう	22
8. 統合は子どもの精神的な不安が大きい	20
9. 通学距離がのびるため、通学が困難になる	95
10. 今まで各学校で行ってきた、特色ある学校行事が行われなくなる	32
11. そもそも統合する必要はない	43
12. その他()	17

問7に対する回答意見の概要

問7 どのような校舎（施設、設備を含む）を望みますか。

- 災害時の安全性・防災機能の充実
- 避難所としての機能
- ハザードマップで危険区域への建設は避ける
- 冷暖房完備
- トイレの洋式化
- 教室移動が効率的に行える教室配置
- 多くの人と交流できるオープンスペースの設置
- 地域も利用できるコミュニティとしての機能
- 新築するより今あるものを活かし予算を抑える

問8に対する回答意見の概要

問8 通学について最も気になることは何ですか。

- 通学団の人数が少ない
- 通学時間の長さ
- 通学距離の長さ
- 登下校の時間
- 安全対策（交通事故・防犯）
- スクールバスの乗車可能範囲
- スクールバスの集合場所
- スクールバスの乗り遅れや部活等への対応

※主な意見を統合・集約しています。

問9に対する回答意見の概要

問9 学校の跡地は、何に利用すると良いと思いますか。

- 避難所としての施設
- 地域コミュニティとしての施設
- 企業誘致（商業施設・病院・宿泊施設など）
- 民間に売却（建売など）
- スポーツ施設（運動場・体育館など）
- 道の駅
- 高齢者施設（老人ホームなど）
- 公園
- 公共の施設（図書館、博物館など）

問10に対する回答意見の概要

問10 必要はないと考える理由及び代替え案などを具体的に記入してください。

- 子どもの減少を理由に立田八開で統合しても適正規模になるのは一時的で、また小規模になってしまうので、人口を増やす対策を進める。
- 立田八開で統合すると通学距離が長くなり子どもに負担がかかるので、八開地区だけで合併する。
- 八開は佐織方面と統合した方が人数も多くなる。生活面でも佐織に行く事が多い。
- 学校を統合するのではなく、人数規模の問題なら他の学校と密に連携をとって授業や部活を行う。
- 立田八開それぞれで小中一貫校をつくり、各地区に学校を残す。
- 統合案2（立田地区で小学校1校、八開地区で小学校1校、立田地区と八開地区で中学校1校とし、小中一貫教育を進める。）で統合を進める。
- 学区の再編を行う。
- 立田は佐屋に近いので立田佐屋で統合を考えるべき。

問 1 1 に対する回答意見の概要

問 1 1 本日の説明会について、ご意見があればご記入ください。

- 愛西市全体で話し合えば、人数の少ない八開が一番不利である、八開地区の意見を尊重してほしい。
- 学校統合より人口を増やす政策を進めるべき。統合して八開地区から学校がなくなれば八開地区からはさらに人口減少が進む。
- 統合の必要性は感じるが、学区が広すぎて通学の負担や防犯面でも不安。通学の問題を解決してほしい。
- 去年の説明会も八開地区が土曜、立田地区が日曜であった。参加者の都合を考え、開催する曜日にも配慮がほしい。
- 3つの案が提案されているので、どの案を進めるか住民に問うべき。
- 立田八開だけで議論を進めている感じがするので、佐屋佐織のデータも含め、全体に説明を行う必要がある。いずれ佐屋佐織でも人口減少が問題になると思う。
- ホームページに学校規模適正化に対する意見を送れるページがほしい。
- 質問・意見の時間が短かった。
- 質問に対する回答をホームページで公表してほしい。